

IAR Embedded Workbench[®]

インストールとライセンス登録ガイド
IAR Embedded Workbench 用[®]



版權事項

Copyright © 2000–2011 IAR Systems AB.

IAR Systems AB が事前に書面で同意した場合を除き、このドキュメントを複製することはできません。このドキュメントに記載するソフトウェアは、正当な権限の範囲内でインストール、使用、およびコピーすることができます。

免責事項

このドキュメントの内容は、予告なく変更されることがあります。また、IAR Systems 社では、このドキュメントの内容に関して一切責任を負いません。記載内容には万全を期していますが、万一、誤りや不備がある場合でも IAR Systems 社はその責任を負いません。

IAR Systems 社、その従業員、その下請企業、またはこのドキュメントの作成者は、特殊な状況で、直接的、間接的、または結果的に発生した損害、損失、費用、課金、権利、請求、逸失利益、料金、またはその他の経費に対して一切責任を負いません。

商標

IAR Systems、IAR Embedded Workbench、C-SPY、visualSTATE、From Idea To Target、IAR KickStart Kit、IAR YellowSuite、IAR Advanced Development Kit、IAR、および IAR Systems のロゴタイプは、IAR Systems AB が所有権を有する商標または登録商標です。J-Link は IAR Systems AB がライセンスを受けた商標です。

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。

Adobe および Acrobat Reader は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

その他のすべての製品名は、その所有者の商標または登録商標です。

改版情報

第 8 版 : 2011 年 6 月

部品番号 : ILG-8-J

内部参照 : P5、1.4x、ISUD。

目次

図	5
はじめに	7
本ガイドの対象者	7
このガイドの概要	7
表記規則	8
表記規則	8
概要	9
IAR システムズのライセンス登録のしくみ	9
ライセンスのタイプ	10
モバイルライセンス	10
PC 固定ライセンス	10
ネットワーク ライセンス	10
システム要件	10
コンピュータ間でのライセンスの移動	11
モバイルライセンスの移動	11
ライセンス移動機能を使用して PC 固定ライセンスを 移動する	11
2 つのバージョンを並行してインストールおよび使用する	11
製品のアップグレード	12
その他の情報	13
モバイルまたは PC 固定ライセンスで 製品をインストールする	15
モバイルまたは PC 固定ライセンスのインストール	15
IAR Embedded Workbench のインストール	15
ライセンスの有効化	19
永久キーのインストール	23
モバイルまたは PC 固定ライセンスを使用する製品の アップグレード	23
ライセンス番号と永久キーの指定	24

製品アップグレードのインストール	24
ネットワーク ライセンスを使用した製品の インストール	29
ネットワーク ライセンス	29
ライセンス サーバ パッケージ	29
IAR Embedded Workbench ソフトウェア	30
IAR ライセンス サーバのネットワーク要件	30
ネットワーク ライセンスを使用した製品のインストール	31
ライセンス サーバ ソフトウェアのインストール	32
ライセンスの有効化	33
ライセンス サーバ コンピュータへの永久キーの インストール	37
クライアント コンピュータへの IAR Embedded Workbench の インストール	38
その他のインストール手順	41
すでにインストールされたライセンス サーバの使用	42
ネットワーク ライセンスを使用した製品のアップグレード ...	43
クライアント ソフトウェアのアップグレード	43
ライセンス サーバ ソフトウェアのアップグレード	43
ネットワーク ライセンスへのユーザの追加	44
ライセンスの移動	45
ドングルにロックされたライセンスの移動	45
モバイルライセンスの移動	45
ネットワーク ライセンスの移動	45
PC 固定ライセンスの移動	46
新しいコンピュータでの製品のインストール	46
旧コンピュータでの移動 ID の作成	47
新しいコンピュータでのターゲット ID の作成	48
旧コンピュータでのライセンス移動コードの作成	50
新しいコンピュータでのライセンスの有効化	52
索引	53



1: 氏名、会社名、ライセンス番号の入力	16
2: QuickStart キーの入力	17
3: ライセンス ロック タイプの選択	17
4: インストール タイプの選択	18
5: インストール ディレクトリの選択	19
6: ライセンス有効化プログラムの実行	20
7: ロックの条件の確認	21
8: 登録方法の選択	22
9: 永久ライセンス キーのインストール	23
10: ライセンス情報の指定	24
11: 名前と会社名の入力	25
12: ライセンスをアップグレードする際の永久キー	26
13: ライセンスのアップグレードインストール ディレクトリの選択	27
14: ライセンスのアップグレード タイプの選択	28
15: ネットワーク ライセンスに対してライセンス有効化プログラムを 実行する	33
16: 登録するネットワーク ライセンス製品の選択	34
17: ネットワーク ライセンスのロック条件の確認	35
18: ネットワーク ライセンスの登録方法の選択	36
19: 永久ネットワーク ライセンス キーのインストール	37
20: 氏名、会社名、ネットワーク ライセンスのライセンス番号の入力	39
21: 永久ネットワーク ライセンス キーの入力	39
22: ネットワーク ライセンスのインストール ディレクトリの選択	40
23: ネットワーク ライセンスのインストール タイプの選択	41
24: ライセンス移動プロセス	46
25: 移動するライセンスの選択	47
26: 移動 ID の取得	48
27: ライセンスのインポート	49
28: ファイルからの移動 ID の読み取り	49
29: ターゲット ID の取得	50
30: ファイルからのターゲット ID の読み取り	51

31: ライセンス移動コードの取得	51
32: ファイルからのライセンス移動コードの読み取り	52

はじめに

インストールとライセンス登録ガイド IAR Embedded Workbench 用へようこそ。ここでは、IAR Embedded Workbench 製品のインストールやライセンスの有効化の方法、製品登録、製品のアップグレードのインストール方法についての詳細を説明します。

本ガイドの対象者

本ガイドの対象者は以下のとおりです。

- モバイル、PC 固定ライセンスまたはネットワーク ライセンスをインストールしようとしており、インストールとライセンスについてクイックレファレンスのブックレットよりも詳しい情報を必要としている。
- ネットワーク ライセンスを持っており、ライセンス サーバをインストールしようとしている。
- 既存のライセンスをアップグレードしようとしている。
- ライセンスを別のコンピュータに移動する必要がある。

このガイドの概要

本ガイドは以下の章で構成されます。

- *概要*では、インストールおよびライセンスの手順の一般的な概要と、異なるライセンス タイプの違いについて説明します。
- モバイルまたはPC 固定ライセンスで製品をインストールするでは、シングルユーザ ライセンスのインストールおよび有効化の方法をステップごとに説明します。また、IAR Embedded Workbench のアップグレードや再インストールの方法についても解説します。
- ネットワーク ライセンスを使用した製品のインストールは、マルチユーザ環境においてライセンス サーバソフトウェアとクライアント ソフトウェアの両方をインストールする方法をステップごとに説明します。この章では、ライセンス サーバとクライアント サーバの両方をアップグレードする方法についても解説します。
- *ライセンスの移動*では、一時的または永久にライセンスを別のコンピュータに移動する方法について説明します。

表記規則

表記規則

このガイドでは、次の表記規則を使用します。





スタイル	用途
コンピュータ	<ul style="list-style-type: none">• ソースコードの例、ファイルパス。• コマンドライン上のテキスト。• 2 進数、16 進数、8 進数。
パラメータ	パラメータとして使用される実際の値を表すプレースホルダ。たとえば、 <code>filename.h</code> の場合、 <code>filename</code> はファイルの名前を表します。また、 <code>cpuname</code> 、 <code>configfile</code> 、 <code>libraryfile</code> 、製品を示す他のラベル、ファイル名の拡張子の数値部分にも使用されます。
[オプション]	コマンドのオプション部分
[a b c]	代替の選択肢を持つコマンドのオプション部分
{a b c}	コマンドの必須部分に選択肢があることを示します。
太字	画面に表示されるメニュー名、メニューコマンド、ボタン、およびダイアログボックス
斜体	<ul style="list-style-type: none">• 本ガイドや他のガイドへのクロスリファレンスを示します。• 強調。
...	3 点リーダーは、その前の項目を任意の回数繰り返せることを示します。
	IAR Embedded Workbench® IDE 固有の内容を示します。
	コマンドラインインタフェース固有の内容を示します。
	開発やプログラミングについてのヒントを示します。
	ワーニングを示します。

表 1: このガイドの表記規則

概要

本章では、IAR システムズのライセンス システムの概要を説明します。インストールおよびライセンスを有効化する手順の概要と、さまざまなライセンスのタイプについて説明します。

IAR システムズのライセンス登録のしくみ

各 IAR Embedded Workbench® 製品にはソフトウェア ライセンスが付属しています。ライセンスに関連する IAR システムズのライセンス キーには、次の 2 種類があります。

- *QuickStart* キーでは、製品をインストールしてから 30 日間使用することができます。
- 永久キーでは、製品を永久に使用することができます。

QuickStart キーを使用して IAR Embedded Workbench をインストールします。こうすることで、インストールしてからすぐに製品を 30 日間使用することができます。*QuickStart* キーは、製品パッケージの挨拶状に記載されています。

30 日間の間に、IAR システムズに製品を登録してライセンスを有効化する必要があります。登録後に、IAR システムズから永久キーを取得します。永久キーをインストールすることで、製品が永久に使用できるようになります。製品登録することによって、ご購入された製品に応じて 1 年間は無料でアップグレードおよび優先技術サポートを受けられます。

永久キーを受け取るまでに最高で 5 営業日かかるため、インストールしたらすぐに製品を登録してください。

注： 製品を有効化して登録しないと、30 日が経過した後は実行できなくなります。



注： ハードディスクに重要な設定の変更（ディスクの再フォーマット、ファイルシステムの変更、新品のハードディスクへの交換）を加えたり、レジストリの IAR システムズの部分を変更する前に、別のコンピュータへのライセンスの移動を実行する必要があります。もしなければ、ライセンス管理システムでライセンスが認識されなくなります。設定の変更を完了したら、ライセンスを元のコンピュータに戻すことができます。

ライセンスのタイプ

IAR Embedded Workbench の購入時に、モバイルまたは PC 固定シングルユーザ用ライセンス、マルチユーザ用ネットワーク ライセンスの 3 種類の永久ライセンスからいずれかを選択できます。

モバイルライセンス

モバイルライセンスは、ハードウェア ロック（ dongle ）にロックされたシングルユーザ ライセンスです。 dongle は、コンピュータの USB ポートまたはパラレル ポートに装着する装置です。 dongle を移動することにより、ライセンスを別のコンピュータで使用することができます。

dongle は汎用です。つまり、同じコンピュータ上の異なるいくつかのターゲット プロセッサで IAR Embedded Workbench を実行する場合でも、必要な dongle は 1 つだけです。

注： ライセンスを dongle にロックするには、IAR システムズ製品を購入する際に dongle を注文する必要があります。

PC 固定ライセンス

PC 固定ライセンスは、ソフトウェアがインストールされているコンピュータにロックされた、シングルユーザ ライセンスです。つまり、ライセンスを移動しない限り、ライセンスはこの特定のコンピュータでしか使用できません。

ネットワーク ライセンス

ネットワーク ライセンスはマルチユーザ ライセンスとして ライセンス サーバ コンピュータにインストールされ、ネットワーク上で複数のユーザが使用できます。ネットワーク ライセンスは、コンピュータの USB ポート（またはパラレル ポート）、あるいはライセンス サーバ ソフトウェアがインストールされたコンピュータに装着された dongle にロックされます。

ネットワーク ライセンスは、ライセンス サーバをインストールした同じサブネットワーク上に存在するすべての クライアント コンピュータで使用できます。ただし、ネットワーク ライセンスでは最大同時使用 ユーザ数が設定され、ライセンス サーバ ソフトウェアで現在の同時使用ユーザ数が監視されます。

システム要件

システム要件については、以下を参照してください。

- クライアント コンピュータについては、製品 CD のリリースノートを参照してください。
- ライセンス サーバ コンピュータ（ネットワーク ライセンスのみ）の場合は、ライセンス サーバ CD のリリースノートを参照してください。

注： ソフトウェアをインストールするには、システムに対して管理者権限が必要です。

コンピュータ間でのライセンスの移動

ライセンスは dongle（モバイルライセンス）または PC（PC 固定ライセンス）のどちらにロックされていても、別のコンピュータに移動することができます。

モバイルライセンスの移動

日常的に 2 台以上のコンピュータで作業をする場合、モバイルライセンスを使用してください。各コンピュータに IAR Embedded Workbench をインストールしてライセンスを dongle にロックすれば、別のコンピュータに切り替えるときにその dongle を移動させるだけですみます。

この手順について詳しくは、「45 ページの dongle にロックされたライセンスの移動」を参照してください。

注：異なる PC 間で簡単に移動できるライセンスが必要な場合は、最寄りの IAR システムズのオフィスまたは販売代理店までご連絡いただければ、dongle をご用意します。dongle を受け取るまで製品をインストールしないでください。

ライセンス移動機能を使用して PC 固定ライセンスを移動する

あるコンピュータから別のコンピュータにライセンスを移動する必要があり、コンピュータにロックされたライセンスを持っている場合（新しい PC にアップグレードするときなど）、ライセンス移動機能を使用してください。この機能によって、あるコンピュータからライセンスをエクスポートして別のコンピュータにインポートすることができます。

この手順について詳しくは、「46 ページの PC 固定ライセンスの移動」を参照してください。

2 つのバージョンを並行してインストールおよび使用する

2 つのバージョンの IAR Embedded Workbench を同じコンピュータにインストールする場合、混乱を防ぐために新しいバージョンを旧バージョンとは別のインストール ディレクトリに配置する必要があります。新しいバージョンのソフトウェアを初めて起動する前に、旧バージョンを起動して **[Reload last workspace at startup]**（起動時に最後に開いたワークスペースをリロード）オプション（**[Tools]**（ツール） > **[Options]**（オプション）ダイアログボックスの **[Project]**（プロジェクト）ページ）がオフになっているか確認して

ください。オフになっていないと、間違ったバージョンで開かれたプロジェクトファイルが元のソフトウェアのバージョンで使用できなくなることがあります。

プロジェクトファイルをダブルクリックしてソフトウェアを起動すると、プロジェクトファイルが作成されたバージョンに関係なく、起動するのは前回実行されたソフトウェアのバージョンです。これによって、誤って正しくないバージョンが起動された場合に、プロジェクトファイルが使用できなくなる可能性があります。これを防ぐために、必ず最初に正しいバージョンのソフトウェアを起動して、**[File] (ファイル)** メニューから希望するプロジェクトファイルを開いてください。

また、異なるバージョンで作成されたオブジェクトファイルの互換性をチェックしてください。この情報は、製品のリリースノートに記載されています。

製品のアップグレード

同一製品の旧バージョンがすでにインストールされているコンピュータと同じコンピュータ上で製品アップグレードを実行します。アップグレードをインストールする際には、ライセンスのタイプとライセンスロックは変更できません。

既存製品のインストールをアップグレードにリブレースすることはできます。つまり、まったく同じインストールディレクトリを使用します。この場合、まず最初に変更したすべてのファイルのバックアップコピーを作成する必要があります。続いて、アップグレードをインストールする前に旧バージョンの製品をアンインストールしてください。

IAR Embedded Workbench をアンインストールするには、Windows のコントロールパネルから適切な **[Uninstall IAR Embedded Workbench] (IAR Embedded Workbench のアンインストール)** の項目を選択します。インストールディレクトリに独自のファイルを作成した場合、それらは変更されません。

モバイルまたは PC 固定ライセンスをアップグレードする場合の詳細は、「23 ページのモバイルまたは PC 固定ライセンスを使用する製品のアップグレード」を参照してください。

ネットワークライセンスのアップグレードについて詳しくは、「43 ページのネットワークライセンスを使用した製品のアップグレード」を参照してください。

その他の情報

インストールやライセンスに関して、本ガイドで質問の回答や問題の解決が得られなかった場合、以下の方法があります。

- リリースノートを読んで、本ガイドに記載されていない可能性のある最新情報があるか確認します。リリースノートは、製品 CD のインフォメーションセンタにあります。
- IAR システムズの Web サイト (www.iar.com/jp) にある技術サポート ページのテクニカルノートを参照します。
- 技術サポートについては、IAR システムズのソフトウェア販売代理店にお問い合わせください。お問合せ先は、IAR システムズの Web サイト (www.iar.com/jp) にあります。

ライセンス番号、ご利用のライセンス ロックのタイプ、製品のお買い上げ先と購入日、問題の詳細をご用意ください。

モバイルまたは PC 固定ライセンスで製品をインストールする

本章では、モバイルライセンスまたは PC 固定ライセンスをインストールして有効化する方法と、再インストールやアップグレードの方法を説明します。

モバイルまたは PC 固定ライセンスのインストール

IAR Embedded Workbench のインストール手順は 3 つのステップに分かれています。

- 1 QuickStart key (QuickStart キー) を使用して、IAR Embedded Workbench をインストールします。これにより、製品を 30 日間使用することができます。
- 2 30 日間の間に、IAR システムズに製品を登録してライセンスを有効化してください。5 営業日以内にライセンス用の永久キーが届きます。
- 3 永久キーをインストールします。これによって、製品を永久に使用できるようになります。

注：

- ソフトウェアをインストールするには、システムに対して管理者権限が必要です。
- 製品のアップグレードをインストールする場合、後述のインストール手順には従わないでください。代わりに、「23 ページのモバイルまたは PC 固定ライセンスを使用する製品のアップグレード」の手順に従います。

IAR EMBEDDED WORKBENCH のインストール

- 1 コンピュータに正しい日付が設定されていることを確認します。最初のインストールの後、永久ライセンス キーを受け取るまで日付を変更してはなりません。
- 2 ドングルをすべて外します。
- 3 IAR Embedded Workbench インストール CD を挿入しますと、インストールプログラムが自動的に起動します。起動しない場合、CD から autorun.exe プログラムを実行します。

- 4 [Install IAR Embedded Workbench (IAR Embedded Workbench のインストール)] をクリックします。
- 5 プロンプトに従って、ライセンス契約に同意します。
- 6 氏名、会社名、挨拶状に印刷された 17 文字のライセンス番号を入力します。

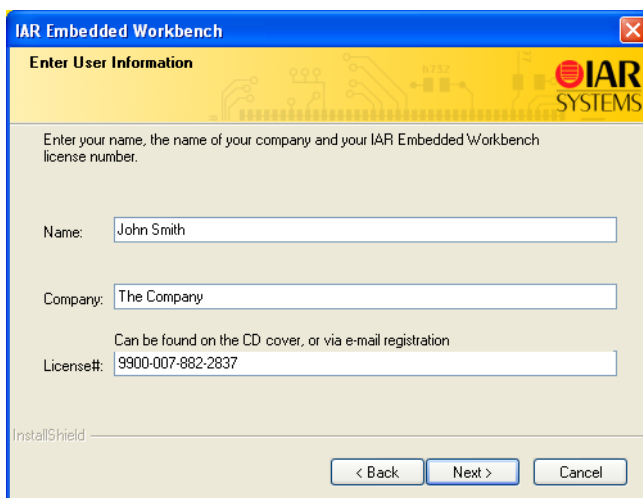


図 1: 氏名、会社名、ライセンス番号の入力

- 7 挨拶状にある 16 文字の QuickStart キーを入力します。

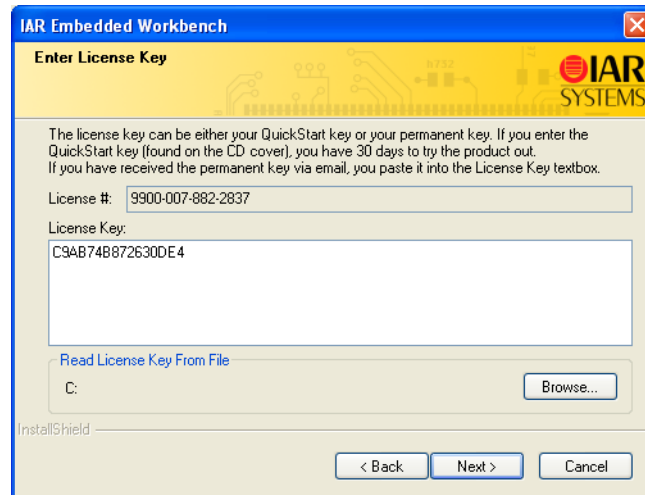


図 2: QuickStart キーの入力

注：ソフトウェアを登録済みで再度インストールする場合は、QuickStart キーではなく永久キーを入力または貼り付けてください。

- 8 使用するライセンス ロックのタイプを選択します。

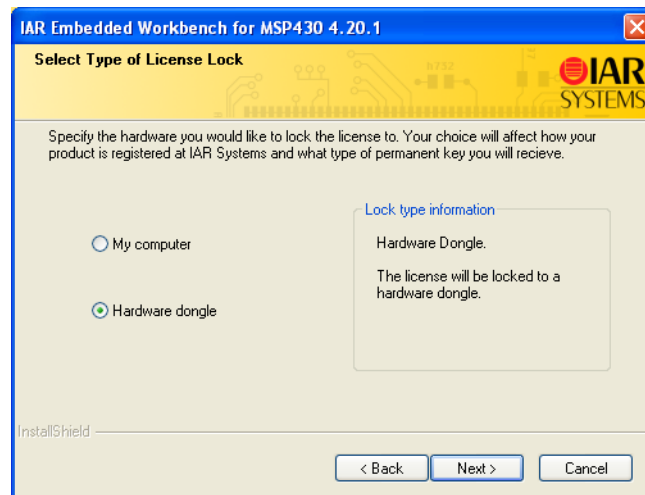


図 3: ライセンス ロック タイプの選択

ライセンスの種類に応じて以下のとおりにします。

- PC 固定ライセンスの場合、ライセンス ロックのタイプに **[My computer]** (**マイコンピュータ**) を選択します。
 - モバイルライセンスの場合は、ライセンス ロックのタイプに **Hardware dongle** (ハードウェア ドングル) を選択します。インストールプログラムから指示があるまで、dongle を装着しないでください。dongle を受け取っていない場合、このオプションを選択しないでください。
- 9 プロンプトが表示されたら、**[Complete]** (完全) または **[Custom]** (カスタム) を選択します。

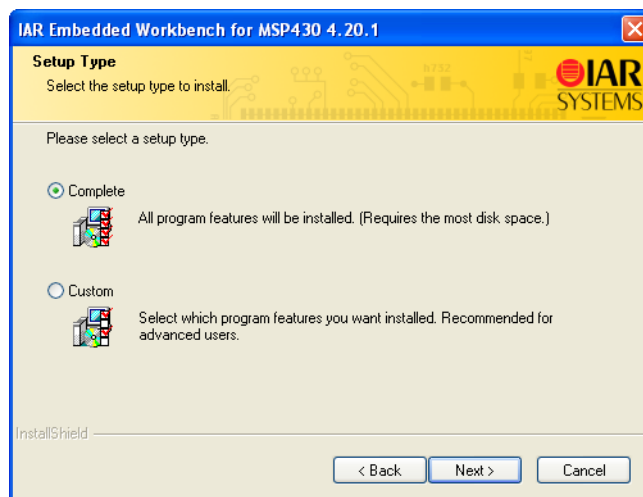


図4: インストールタイプの選択

[Custom (カスタム)] を選択した場合、次のダイアログボックスでインストールするコンポーネントを選択します。

このステップは必ず該当するわけではありません。

- 10** デフォルトインストールディレクトリを使用するか、希望するディレクトリを指定します。

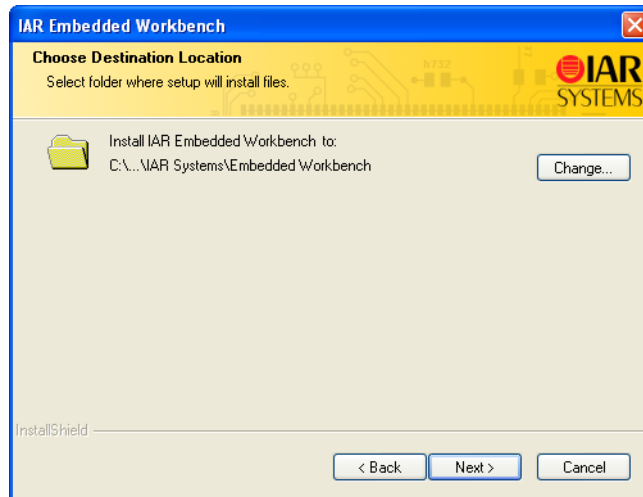


図5: インストールディレクトリの選択

新しいインストールが既存のインストールと互換性がなければ、ダイアログボックスにそのように表示されます。この場合は別のインストールディレクトリを選択してください。

- 11** インストール用設定を見直して **[Install] (インストール)** をクリックし、プログラムファイルをインストールします。
- 12** インストールプログラムから指示があれば、dongleを装着します。

ライセンスの有効化

この時点では、IAR Embedded Workbench の使用期間は 30 日間に制限されています。製品を永久に使用できるようにするには、ライセンスを有効にする必要があります。最初に IAR システムズに製品を登録して永久キーを受け取ってから、永久キーをインストールします。

製品を登録しないと、30 日が経過した後はソフトウェアを使用できなくなります。

製品の登録

- 1 プログラム ファイルがインストールされると、ライセンス有効化プログラムが開始します。



図 6: ライセンス有効化プログラムの実行

- 2 次のダイアログボックスに、IAR システムズに送信する製品情報が表示されます。製品情報が正しいことを確認してください。

- 3 次のダイアログボックスで、ロックの条件を確認します。



図7: ロックの条件の確認

4 次のダイアログボックスで、登録方法を選択します。



図 8: 登録方法の選択

- Register now using your installed web browser (インストールされた Web ブラウザを使用して今すぐ登録)
アスタリスク (*) のついたすべてのフィールドに記入する必要があります。次に表示される Web ページで **[Submit]** (送信) ボタンをクリックして、IAR システムズに情報を送信します。
- Register later (後で登録する)
インストール中に入力した情報は保存されます。ただし、必ず後でライセンス有効化プログラムを実行して、IAR システムズに情報を送信する必要があります。これを行うには、Windows の **[スタート]** メニューで **[IAR Systems License Activation]** (IAR システム ライセンスの有効化) を選択します。

5 有効化プログラムおよびインストール プログラムを終了します。

永久キーのインストール

登録情報を送信して 5 営業日以内に、永久キーが登録フォームに入力した電子メール アドレスに届きます。以下のようにして永久キーをインストールしてください。

- 1 メッセージの指示に従い、電子メール メッセージから永久キーを選択してコピーします。
- 2 Windows の [スタート] メニューから [IAR Systems License Manager] (IAR システムズ ライセンス マネージャ) を選択します。(管理者権限が必要です)。
- 3 ライセンス マネージャのウィンドウで、[License (ライセンス)] > [Install (インストール)] を選択します。
- 4 永久キーをテキスト フィールドに貼り付けます。

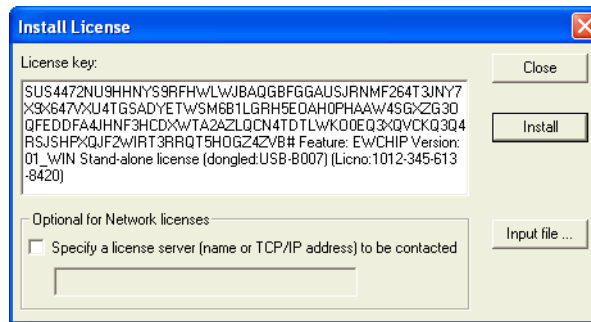


図9: 永久ライセンス キーのインストール

- 5 [Install (インストール)] をクリックします。

これで IAR Embedded Workbench のインストールが終了します。

注： サイズに制限があるバージョンからアップグレードする場合、新しいバージョンを使用して初めてプロジェクトをビルドするときに [Rebuild All] (すべてをビルド) コマンドを必ず実行してください。

モバイルまたは PC 固定ライセンスを使用する製品のアップグレード

同一製品の旧バージョンがすでにインストールされているコンピュータ上で製品アップグレードを実行します。アップグレードをインストールする際には、ライセンスのタイプとライセンス ロックは変更できません。

ライセンス番号と永久キーの指定

ライセンス番号と永久キーは、IAR License Manager を使用すれば見つけることができます。

- 1 Windows の [スタート] メニューから **[IAR Systems License Manager]** (IAR システムズ ライセンス マネージャ) を起動します。(管理者権限が必要です)。
- 2 このウィンドウで製品を指定して、製品の下にリストされたライセンスをダブルクリックしてライセンス番号と永久キーを表示します。

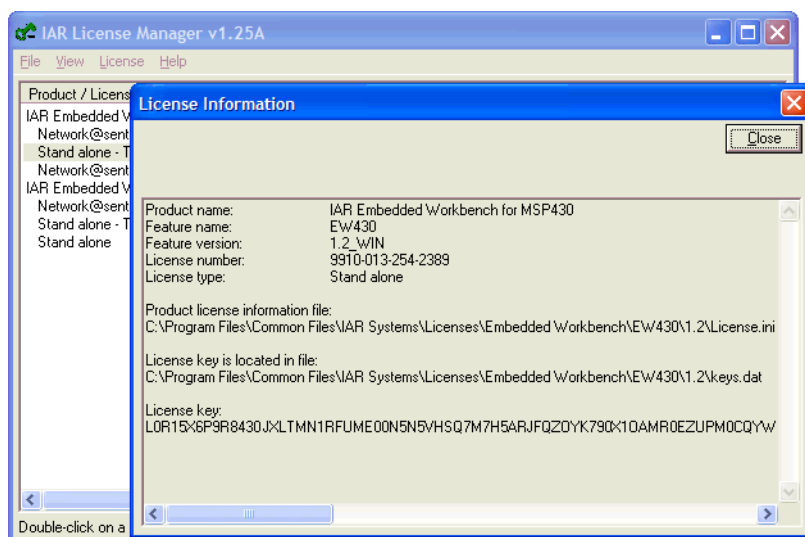


図 10: ライセンス情報の指定

ライセンス番号は、アップグレードに同封されたレターに記載されています。永久キーは、元の製品を登録した後に IAR システムズから送られる電子メールにも記載されています。

製品アップグレードのインストール

アップグレードをインストールする前に、アップグレードによって既存の製品インストールを完全にリブレースするか、既存のインストールを保持したままアップグレードを別のディレクトリにインストールするかを決定します。既存のインストールをリブレースする場合は、以下のようにします。

- リンカ設定ファイル、ライブラリ、既存のインストールにおいて変更したその他の製品ファイルのバックアップとしてコピーを作成します。こうしなければ、これらのファイルは上書きされます。独自のファイルはそのまま残ります。
- Windows のコントロール パネルから適切な **[Uninstall IAR Embedded Workbench] (IAR Embedded Workbench のアンインストール)** を選択して、現在のバージョンの製品をアンインストールします。

製品が現在インストールされているコンピュータで、次の手順を実行します。

- 1 IAR Embedded Workbench インストール CD を挿入しますと、インストールプログラムが自動的に起動します。起動しない場合、CD から autorun.exe プログラムを実行します。
- 2 **[Install IAR Embedded Workbench (IAR Embedded Workbench のインストール)]** をクリックします。
- 3 プロンプトに従って、ライセンス契約に同意します。**[Accept] (同意)** ボタンをクリックすることで、ライセンス契約を読んで理解したことを確認します。
- 4 名前と会社名を入力します。17 文字のライセンス番号がすでに入力されているはずです。表示されない場合、アップグレードする製品のライセンス番号を入力します (24 ページの **ライセンス番号と永久キーの指定** を参照)。

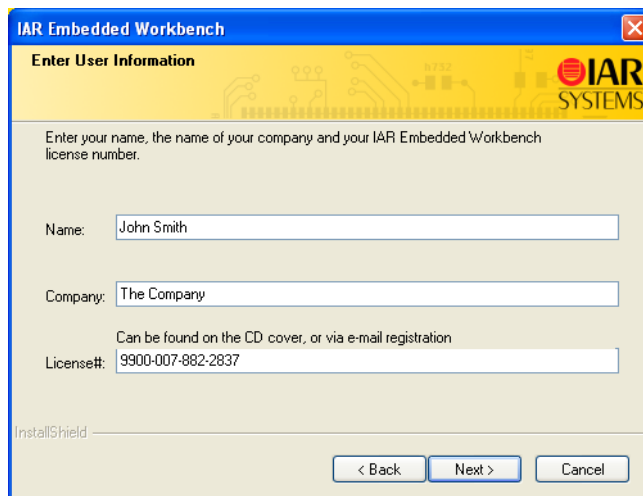


図 11: 名前と会社名の入力

- 5 永久キーがすでに入力されているはずです。入力されていない場合は、アップグレードする製品の永久キーを入力する必要があります（24 ページのライセンス番号と永久キーの指定を参照）。

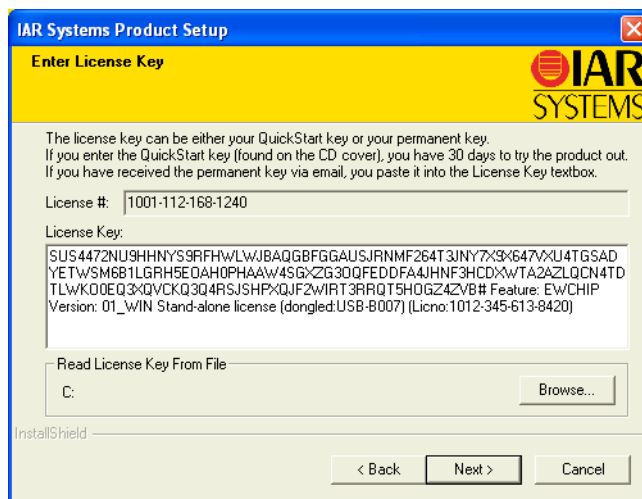


図 12: ライセンスをアップグレードする際の永久キー

- 6 デフォルトインストールディレクトリを使用するか、希望するディレクトリを指定します。以前のインストールと同じインストールディレクトリを使用する場合、まず以前のバージョンをアンインストールしたことを確認してください。

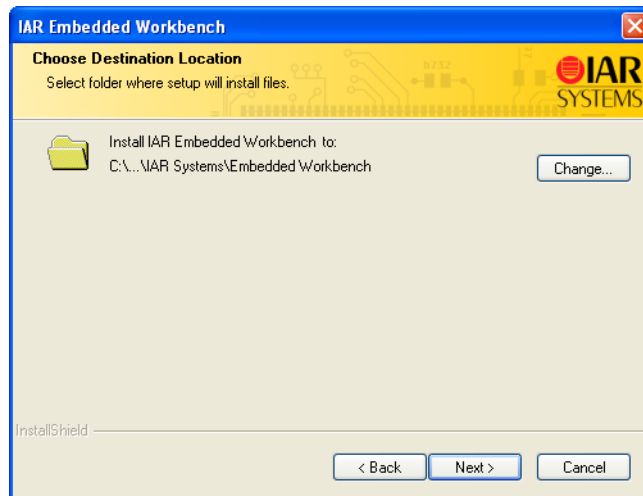


図 13: ライセンスのアップグレードインストールディレクトリの選択

新しいインストールが既存のインストールと互換性がなければ、ダイアログボックスにそのように表示されます。この場合は別のインストールディレクトリを選択してください。

- 7 プロンプトが表示されたら、**[Complete]**（完全）または **[Custom]**（カスタム）を選択します。

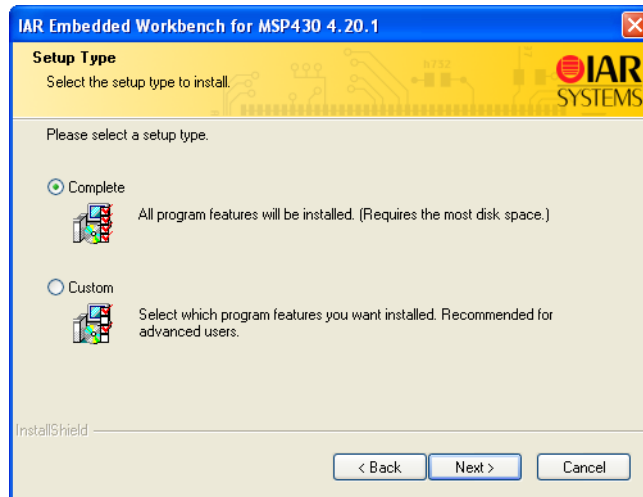


図 14: ライセンスのアップグレードタイプの選択

[Custom (カスタム)] を選択した場合、次のダイアログボックスでインストールするコンポーネントを選択します。このステップは必ず該当するわけではありません。

- 8 インストール用設定を見直して **[Install]**（インストール）をクリックし、プログラムファイルをインストールします。

これで IAR Embedded Workbench のアップグレードが終了します。

ネットワーク ライセンス を使用した製品のインス トール

本章では、システム管理者またはネットワーク管理者向けに、指定したサーバーへの IAR システムズ ライセンス サーバのインストールおよびクライアント コンピュータへの IAR Embedded Workbench® のインストール方法について説明します。

ネットワーク ライセンス

ネットワーク ライセンスはマルチユーザー ライセンスで、PC 上のライセンス サーバソフトウェアと、同じネットワークにある他のコンピュータ（クライアント）の IAR Embedded Workbench の個々のインストールから構成されます。ネットワーク ライセンスは、ライセンス サーバが実行されるコンピュータにロックされます。これはサーバ自体か、サーバに装着された dongle です。

ネットワーク ライセンスは、IAR Embedded Workbench がインストールされたすべてのクライアント コンピュータで使用できます。ただし、ネットワーク ライセンスでは最大同時使用ユーザ数が設定され、ライセンス サーバソフトウェアで現在の同時使用ユーザ数が監視されます。ライセンスでカバーされるユーザ数に関係なく、すべてのクライアント インストールで同じライセンス番号が使用される点に注意してください。

ライセンス サーバ パッケージ

ネットワーク ライセンスを注文すると、以下を受け取ります。

- 1 ライセンス サーバソフトウェアの入った CD
- 1 dongle 1 個（明確に注文した場合）
- IAR Embedded Workbench を含むクライアント パッケージ 1 つ

ライセンス サーバソフトウェアは、ライセンス サーバに使用するコンピュータ上にインストールします。

dongle は任意ですが、使用を推奨します。ライセンス サーバコンピュータに dongle が装着されていると、サーバ障害のときなどにライセンス サーバソフトウェアを異なるサーバコンピュータに移動することができます。イン

ストール時に dongle が装着されていない場合、ネットワーク ライセンスはその特定のサーバ コンピュータにロックされます。

ライセンス サーバ ソフトウェアは汎用であり、インストールするすべての IAR Embedded Workbench 製品でこのプログラムを使用できます。

IAR EMBEDDED WORKBENCH ソフトウェア

クライアント ソフトウェアは、必要な数のクライアント コンピュータにインストールできます。

ネットワーク ライセンスを使用する IAR Embedded Workbench が起動するたびに、ライセンス サーバから実行する許可が要求されます。同時使用ユーザ数が最大数に達していなければ、ライセンス サーバはネットワーク ライセンスを使用する許可を与えます。

クライアントが製品の使用を止めた場合、ネットワーク ライセンスの使用許可は 30 分間そのクライアントにロックされたままになり、その後は別のクライアントに解放されます。IAR License Manager プログラムでは、ライセンスの状態を参照できます。このプログラムは、製品とともにインストールされます。

IAR ライセンス サーバのネットワーク要件

ネットワーク ライセンスを使用する場合、ライセンスを取得するためにライセンス サーバに自動的にコンタクトします。

クライアントとサーバの通信は、IP ネットワーク上のポート 5093 で UDP プロトコルにより行われます。

クライアントとサーバ間に Windows Firewall などファイアウォールやネットワーク ブリッジがインストールされている場合、UDP ポート 5093 に受信トラフィックを許可するようファイアウォールを設定する必要があります。

ポート 5093 の UDP ブロードキャスト ポケットは、以下の場合にも使用されます。

- クライアント コンピュータへのツールのインストール時に、license.ini ファイルでサーバの場所を自動的に検索して設定する場合。
- [Show all] (すべてを表示) が選択されていて IAR ライセンス マネージャからのブロードキャスト中。
- クライアント コンピュータがサーバを検索 / 認識できなかった場合の最終手段として。

ブロードキャスト機能が使用できなかつたり、ライセンス サーバがまだ実行されていないネットワーク構成では、サーバの場所を手動で license.ini ファイルに入力する必要があります。

license.ini ファイルは X:¥Program Files¥Common Files¥IAR systems¥Licenses¥Embedded Workbench¥yy¥zz¥ にあり、X はオペレーティング システムがインストールされているドライブ、yy は製品名、zz は機能のバージョンをそれぞれ指します。

license.ini ファイルでは、Loc0 エントリを ?LicenseLocation? カテゴリの下に追加する必要があります。

構文：

LocX=< 機能名 >,< 機能バージョン >,server:<IP アドレス >

LocX は特定の機能を検索する場所を定義します。x は 0 から始まり、ライセンスされたコンポーネント（機能）が複数ある場合は、x の連続する数値でなければなりません。

例：

```
[LicenseLocation]
Loc0=EWV850,01_WIN,server:192.10.1.1
Loc1=EWV850-R,01_WIN,server:192.10.1.1
```

ネットワーク ライセンスを使用した製品のインストール

ネットワーク ライセンス付き製品のインストール方法には、次の 4 段階の手順をお勧めします。

- 1 IAR ライセンス サーバ ソフトウェアをサーバ コンピュータにインストールします。
- 2 IAR システムズに製品を登録して、ネットワーク ライセンスを有効化します。5 営業日以内にライセンス用の永久キーが届きます。
- 3 永久キーをライセンス サーバにインストールします。
- 4 永久キーを使用して、IAR Embedded Workbench をクライアント コンピュータにインストールします。

注：

- ソフトウェアをインストールするには、システムに対して管理者権限が必要です。
- 下記の手順の場合、IAR システムズから永久キーを受け取るまではクライアント コンピュータに IAR Embedded Workbench をインストールして実行できません。製品パッケージを受け取ってすぐに IAR Embedded Workbench

をクライアント コンピュータで実行する場合は、「41 ページのその他のインストール手順」を参照してください。

重要:すでにインストールされた IAR License Server にこのネットワーク ライセンスを追加する場合は、「42 ページのすでにインストールされたライセンス サーバの使用」の手順を参照してください。下記のインストール手順には従わないでください。

ライセンス サーバ ソフトウェアのインストール

登録後に受け取る永久キーは、製品を登録したときのコンピュータでのみ有効です。

注: ドングルを使用する場合を除いて、最初からライセンス サーバにどのコンピュータを使用するか決めておくことが非常に重要です。これはライセンス サーバがそのコンピュータにロックされるためです。

- 1 ライセンス サーバ ソフトウェアに適したサーバ コンピュータを選択します。推奨事項についてはライセンス サーバ CD のリリースノートをご覧ください。
- 2 UDP ポート 5093 に受信トラフィックを許可するようファイアウォールを設定します。
- 3 ドングルをすべて外します。
- 4 IAR ライセンス サーバ インストール CD を挿入しますと、インストール プログラムが自動的に起動します。起動しない場合、CD から autorun.exe プログラムを実行します。
- 5 [Install the IAR License Server] (IAR ライセンス サーバのインストール) をクリックします。
- 6 プロンプトに従って、ライセンス契約に同意します。[I accept the terms of the license agreement] (ライセンス契約の条件に同意する) を選択して [Next] (次へ) をクリックし、ライセンス契約を読んで理解したことを確認します。
- 7 インストールの設定を受け入れるか、変更して見直します。[Next] (次へ) をクリックして、プログラム ファイルをインストールします。

サーバ ファイルは Common Files ディレクトリにインストールされます。インストールの後にライセンス サーバ ソフトウェアが自動的に起動します。また、コンピュータを再起動するたびに自動的に起動します。
- 8 ネットワーク ライセンスを有効化するかどうかを聞かれます。[Activate a network license] (ネットワーク ライセンスの有効化) を選択して、[Finish] (完了) ボタンをクリックします。

ライセンスの有効化

ネットワーク ライセンスを使用する前に、有効化する必要があります。最初に IAR システムズに製品を登録して永久キーを受け取ってから、永久キーをインストールします。

製品の登録

- I プログラム ファイルがインストールされると、ライセンス有効化プログラムが開始します。



図 15: ネットワーク ライセンスに対してライセンス有効化プログラムを実行する

ライセンス有効化プログラムは Windows の [スタート] メニューからも起動できます。

[Next (次へ)] をクリックします。

- 2 ライセンス有効化アプリケーションで、**[For license server, register a network license]**（ライセンス サーバの場合は、ネットワーク ライセンスを登録）を選択し、登録する IAR Embedded Workbench 製品の 17 文字のライセンス番号を入力します。

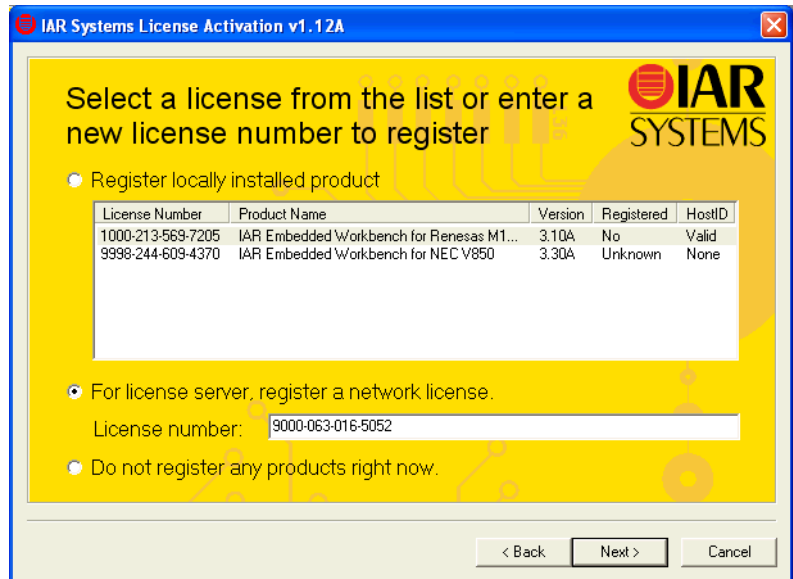


図 16: 登録するネットワーク ライセンス製品を選択

- 3 次のダイアログボックスに、IAR システムズに送信する製品情報が表示されます。製品情報が正しいことを確認してください。ネットワーク ライセンスの場合は、ライセンス番号のみを入力します。

- 4 次のダイアログボックスでは、ロック条件の確認を求められます。ライセンスサーバでdongleを使用する場合は、**[Hardware dongle]**（ハードウェアdongle）を選択して、dongleがライセンスサーバコンピュータに装着されていることを確認します。



図 17: ネットワーク ライセンスのロック条件の確認

- 5 次のダイアログボックスでは、登録情報を IAR システムズに送信する方法を選択する必要があります。以下から選択してください。
- **Register using your web browser**（Web ブラウザを使用して登録） — これは推奨される登録方法です。
 - **Register later**（後で登録） — 入力した情報は Windows のレジストリに保存されます。登録手続きの途中でエラーがあった場合、情報はプログラムフォルダの registration.txt というファイルに見つけることができます。たとえば、`..¥IAR Systems¥Embedded Workbench 6.x¥Product_Name¥registration.txt` というようになります。ただし、ライセンス有効化プログラムを後で実行して、このファイルを IAR システムズに送信する必要があります。これを行うには、Windows の **[スタート]**

メニューで **[IAR Systems License Activation]** (IAR システムのライセンス有効化) を選択します。



図 18: ネットワーク ライセンスの登録方法の選択

方法を選択して **[Finish]** (完了) をクリックします。

- 6 フォームに連絡先の情報を入力します。Web フォームではアスタリスク (*) のついたすべてのフィールド、電子メール フォームでは太字になっているすべてのフィールドに情報を入力する必要があります。次に表示される Web ページの **[Submit]** (送信) ボタン、または電子メール フォームでは **[Send]** (送信) ボタンをクリックして、IAR システムズに情報を送信します。登録情報を送信し終わったら、インストールプログラムを終了します。

登録情報を送信してから 5 営業日以内に、電子メールで永久キーが送られてきます。これを使用して以下を行います。

- 「37 ページのライセンス サーバ コンピュータへの永久キーのインストール」の説明に従って、永久キーをライセンス サーバ コンピュータにインストールします。
- 「38 ページのクライアント コンピュータへの IAR Embedded Workbench のインストール」の説明に従って、クライアント ソフトウェアをインストールします。

ネットワーク ライセンスを使用して製品を有効化する場合、ライセンス サーバのインストールのみを登録することが重要です。IAR Embedded Workbench のみをインストールしたネットワークのコンピュータから登録情報を送信しないでください。

ライセンス サーバ コンピュータへの永久キーのインストール

登録情報を送信して 5 営業日以内に、永久キーが登録フォームに入力した電子メールアドレスに届きます。以下のようにして永久キーをインストールしてください。

- 1 サーバ コンピュータに Windows Firewall などのファイアウォールがある場合、UDP ポート 5093 で受信トラフィックを許可するように設定する必要があります。この方法は使用するファイアウォールによって異なります。一部の Windows Firewall バージョンでは、ポートに例外を定義します。その他のバージョンでは、[Advanced Settings] (詳細設定) を選択して、ポートに新しい受信ルールを定義します。
- 2 メッセージの指示に従い、電子メール メッセージから永久キーを選択してコピーします。
- 3 Windows の [スタート] メニューから [IAR Systems License Manager] (IAR システムズ ライセンス マネージャ) を選択します。(管理者権限が必要です)。
- 4 ライセンス マネージャのウィンドウで、[License (ライセンス)] > [Install (インストール)] を選択します。
- 5 永久キーをテキスト フィールドに貼り付けます。

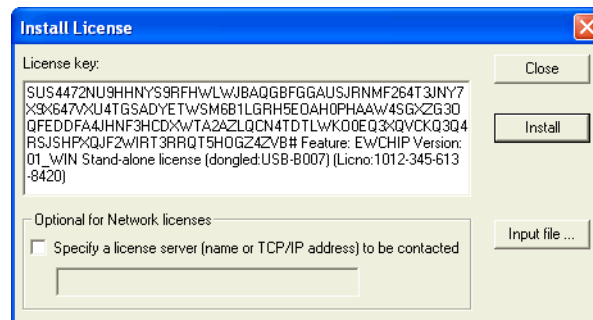


図 19: 永久ネットワーク ライセンス キーのインストール

- 6 **[Install (インストール)]** をクリックします。ネットワーク ライセンスを本当にインストールするかどうかの確認を求められます。

注： ライセンスを表示するには、**[View (表示)]** > **[All Servers (すべてのサーバ)]** を選択する必要があります。

これで IAR ライセンス サーバのインストールが完了しましたが、クライアント コンピュータへの IAR Embedded Workbench のインストールを続ける前に、以下を行ってください。

- 17 文字のライセンス番号と永久キーが各クライアント コンピュータでできるようにします。電子メールで送信するか、あるいはクライアント コンピュータからアクセスできるネットワーク ファイルに保存してください。
- サーバで IAR ライセンス マネージャを起動して、インストールしたばかりの製品ライセンスがあるかどうか確認します。

クライアント コンピュータへの IAR EMBEDDED WORKBENCH のインストール

各クライアント コンピュータで以下の手順を繰り返してください。

- 1 IAR Embedded Workbench インストール CD を挿入しますと、インストールプログラムが自動的に起動します。起動しない場合、CD から autorun.exe プログラムを実行します。
- 2 **[Install IAR Embedded Workbench] (IAR Embedded Workbench のインストール)** を選択します。
- 3 プロンプトに従って、ライセンス契約に同意してください。**[Accept] (同意)** ボタンをクリックすることで、ライセンス契約を読んで理解したことを確認します。

- 4 氏名、会社名、ライセンス サーバ コンピュータへ永久キーをインストールしたユーザによって使用可能になった 17 文字のライセンス番号を入力します。

図 20: 氏名、会社名、ネットワーク ライセンスのライセンス番号の入力

- 5 永久キーを入力します。これは、ライセンス サーバ コンピュータに永久キーをインストールしたユーザによって使用可能になったものです。

図 21: 永久ネットワーク ライセンス キーの入力

- 6 デフォルトインストールディレクトリを使用するか、希望するディレクトリを指定します。

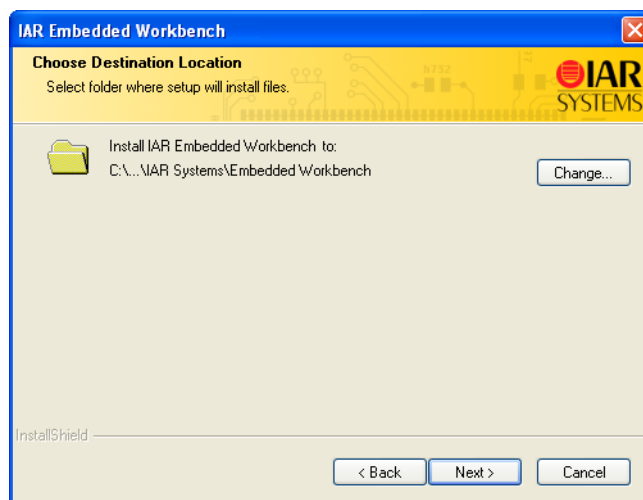


図22: ネットワーク ライセンスのインストールディレクトリの選択

新しいインストールが既存のインストールと互換性がない場合、別のインストールディレクトリを選択する必要があります。

- 7 プロンプトが表示されたら、**[Complete]**（完全）または **[Custom]**（カスタム）のインストールを選択します。

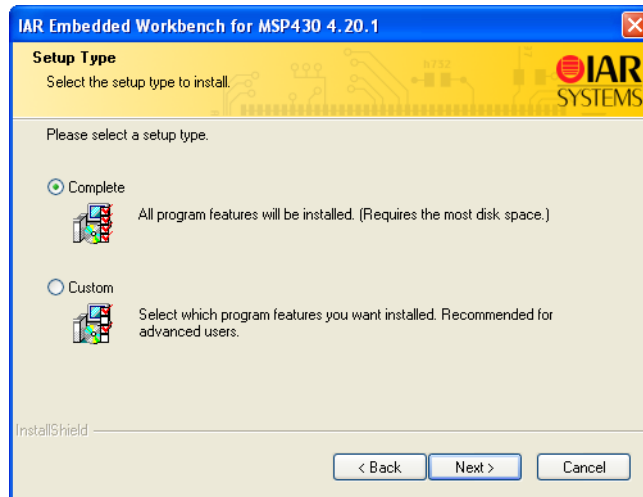


図 23: ネットワーク ライセンスのインストール タイプの選択

[Custom（カスタム）] を選択した場合、次のダイアログボックスでインストールするコンポーネントを選択します。

- 8 インストール用設定を見直して **[Next]**（次へ）をクリックし、プログラム ファイルをインストールします。

IAR Embedded Workbench を実行可能にする各クライアント コンピュータ上で、上記の手順を繰り返してください。

これで IAR Embedded Workbench のインストールが終了します。

注： サイズに制限があるバージョンからアップグレードする場合、新しいバージョンを使用して初めてプロジェクトをビルドするときに **[Rebuild All]**（すべてをビルド） コマンドを必ず実行してください。

その他のインストール手順

通常のインストール手順の場合、IAR システムズから永久キーを受け取るまではクライアント コンピュータに IAR Embedded Workbench をインストールして実行できません。登録からキーを受け取るまでに最高 5 営業日かかります。

製品パッケージを受け取ってすぐに IAR Embedded Workbench をクライアントコンピュータで実行する場合は、以下のように入力してください。

- 1 「38 ページのクライアント コンピュータへの IAR Embedded Workbench のインストール」の説明に従ってクライアントソフトウェアをインストールします。ただし、「39 ページの手順番号 5」では、永久キーの代わりに挨拶状に記載されている QuickStart キーを入力します。
- 2 「32 ページのライセンス サーバ ソフトウェアのインストール」の説明に従って、ライセンス サーバ ソフトウェアをインストールします。
- 3 「33 ページの製品の登録」の説明に従って、ライセンス サーバ製品を登録することにより、ライセンスを有効化します。
- 4 IAR システムズから永久キーを受け取ったら、永久キーとライセンス番号を電子メールで各クライアント コンピュータに送信し、サーバ上の UDP ポートで受信トラフィックが許可されていることを確認します（37 ページのライセンス サーバ コンピュータへの永久キーのインストールを参照）。
- 5 ライセンス サーバ コンピュータがライセンス サーバ コンピュータ上で実行中であることを確認します。
- 6 各クライアント コンピュータ上で、「23 ページの永久キーのインストール」の説明に従って永久キーをインストールします。

注：上記のインストール手順は通常の手順に比べて不利な点があることに注意してください。

- 各クライアント コンピュータで追加の手順を実行する必要があります。
- 今後の製品アップグレードでは、IAR Embedded Workbench アップグレードをインストールする際、各クライアント コンピュータで永久キーを手動で入力する必要があります。

すでにインストールされたライセンス サーバの使用

IAR ライセンス サーバがすでにインストールされていて、新しい IAR Embedded Workbench 製品にそれを使用する場合は、以下のように入力してください。

- ライセンス サーバ コンピュータ上で、Windows の [スタート] メニューから [IAR Systems License Activation] (IAR システムズのライセンス有効化) を選択します。ライセンス有効化アプリケーションで、[Next] (次へ) をクリックします。
- 「33 ページのライセンスの有効化」の手順 2 に従ってライセンスを有効化します。

ネットワーク ライセンスを使用した製品のアップグレード

IAR Embedded Workbench ソフトウェアとライセンス サーバソフトウェアの両方で新しいバージョンを受け取ることがあります。

同一製品の旧バージョンがすでにインストールされているコンピュータ上で製品アップグレードを実行します。アップグレードのインストール後、同じ種類のライセンスとライセンス ロックの使用を継続します。

クライアント ソフトウェアのアップグレード

クライアント コンピュータ上にアップグレードをインストールする前に、アップグレードによって既存の製品インストールを完全にリプレースするか、既存のインストールを保持したままアップグレードを別のディレクトリにインストールするかを決定します。既存のインストールをリプレースする場合は、以下のようにします。

- リンカ設定ファイル、ライブラリ、既存のインストールにおいて変更したその他の製品ファイルのバックアップとしてコピーを作成します。こうしなければ、これらのファイルは上書きされます。独自のファイルはそのまま残ります。
- Windows の [スタート] メニューから適切な [Uninstall IAR Embedded Workbench] (IAR Embedded Workbench のアンインストール) を選択して、現在のバージョンの製品をアンインストールします。

旧バージョンの IAR Embedded Workbench がインストールされている各クライアント コンピュータについて、「38 ページのクライアント コンピュータへの IAR Embedded Workbench のインストール」の手順に従います。



必ず各クライアント コンピュータでこれを実行してください。これで IAR Embedded Workbench のアップグレードが終了します。

ライセンス番号と永久キーの探し方について詳しくは、「24 ページのライセンス番号と永久キーの指定」を参照してください。

ライセンス サーバソフトウェアのアップグレード

ネットワーク ライセンス サーバのアップグレードを受け取った場合、最新のライセンス サーバがインストールされているコンピュータ上で次の手順を実行してください。

注：インストールの手順によりライセンス サーバをシャットダウンし、すべてのネットワーク ライセンスが一時的に利用できなくなります。

- 1 設定プログラムによって、ライセンス サーバソフトウェアの旧バージョンがアンインストールされます。

- 2 「32 ページのライセンス サーバ ソフトウェアのインストール」 の手順に従います。
- 3 ライセンスの有効化または製品登録を求められた場合、**[Finish the installation without activating a license]** (ライセンスを有効化せずにインストールを完了する) を選択します。最初にインストールした時点ですでに製品を登録しているため、ライセンス サーバ アップグレードを登録してはいけません。
これで IAR ライセンス サーバのアップグレードが終了します。

ネットワーク ライセンスへのユーザの追加

ネットワーク ライセンスで許可されている同時使用ユーザ数が十分でない場合、ライセンスにユーザをさらに追加できます。これを行うには、ソフトウェア販売代理店か IAR システムズに連絡して、拡張版のネットワーク ライセンスを注文する必要があります。

「37 ページのライセンス サーバ コンピュータへの永久キーのインストール」の説明に従って、新しい永久キーをライセンス サーバ コンピュータにインストールします。

ライセンスの移動

この章では、dongleまたはライセンス移動機能を使用してコンピュータ間でライセンスを移動する方法を説明します。

dongleにロックされたライセンスの移動

dongleにロックされたライセンスがある場合、dongleを移動することによって別のコンピュータでライセンスを使用できます。

モバイルライセンスの移動

定期的にコンピュータ間でライセンスを移動する必要がある場合、ライセンスをロックするdongleを含むモバイルライセンスを購入してください。

- 1 「15 ページの *IAR Embedded Workbench* のインストール」の説明に従い、QuickStart キーを使用してコンピュータ A に *IAR Embedded Workbench* をインストールします。使用するライセンス ロックの種類として、ハードウェア dongleを指定します。
- 2 「19 ページの *ライセンスの有効化*」の説明に従って、ライセンスを有効化して永久キーをインストールします。
- 3 ライセンス番号と永久キーをファイルに保存するなどして、コンピュータ B で使用できるようにします。
- 4 「15 ページの *IAR Embedded Workbench* のインストール」の説明に従って、*IAR Embedded Workbench* をコンピュータ B にインストールします。ただし注意すべき点は、QuickStart キーを使用するかわりに、永久キーを入力します。使用するライセンス ロックの種類として、**ハードウェア dongle**を選択します。インストールプログラムから指示があれば、dongleをコンピュータ B に移動します。

これで、dongleをコンピュータ間で移動させるだけで *IAR Embedded Workbench* を両方のコンピュータで使用できるようになります。

ネットワーク ライセンスの移動

通常の場合、ネットワーク ライセンスは、製品パッケージに含まれるdongleにロックされる必要があります。例えばサーバに不具合が生じた場合など、

ネットワーク ライセンスを新しいライセンス サーバ コンピュータに移動させるには、以下のようにします。

- 1 「32 ページのライセンス サーバ ソフトウェアのインストール」の説明に従って、ライセンス サーバ ソフトウェアを新しいコンピュータにインストールします。ライセンスの有効化や製品登録は必要はありません。
- 2 ライセンス番号と永久キーを、電子メールで各クライアント コンピュータに送信します。
- 3 「23 ページの永久キーのインストールの説明に従い、各クライアント コンピュータ上に永久キーを再インストールします。

PC 固定ライセンスの移動

新しいコンピュータを購入するときなど、PC 固定ライセンスを別のコンピュータに移動する場合があります。PC 固定ライセンスを 2 つのコンピュータ間で移動するには、まず旧コンピュータ上でライセンスを無効化してから新しいコンピュータ上で有効化する必要があります。これを正しく行うには、ライセンスとホスト情報を 2 つのコンピュータ間で移動する必要があります。

以下の図は、ライセンス移動プロセスの概要を示します。



図 24: ライセンス移動プロセス

新しいコンピュータでの製品のインストール

- 1 旧コンピュータ上で、永久キーをファイルに保存することにより、新しいコンピュータで利用可能にします。永久キーを探す方法について詳しくは、「24 ページのライセンス番号と永久キーの指定」を参照してください。
- 2 「15 ページのモバイルまたは PC 固定ライセンスのインストール」の説明に従って、製品をインストールします。

旧コンピュータでの移動 ID の作成

次に旧コンピュータで移動 ID を作成し、既存のライセンスの移動を識別します。

- 1 旧コンピュータ上で、Windows の [スタート] メニューから **[IAR Systems License Manager]** (**IAR システムズライセンス マネージャ**) を選択します。
(実行するときは管理者権限のあることを確認してください)。
- 2 ライセンス マネージャのウィンドウで、**[License (ライセンス)]** > **[Transfer (移動)]** を選択します。
- 3 **[Export a license from this PC to another PC (この PC から他の PC にライセンスをエクスポートする)]** を選択し、移動するライセンスを選択します。

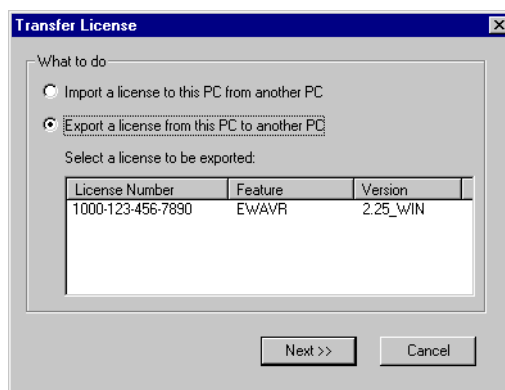


図 25: 移動するライセンスの選択

- 4 次のダイアログボックスでは、新しいコンピュータに必要となる移動 ID が表示されます。

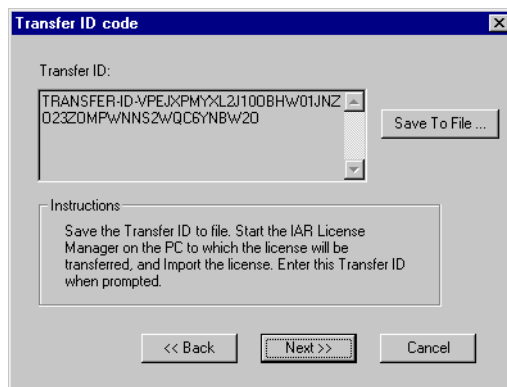


図 26: 移動 ID の取得

- 5 **[Save To File (ファイルに保存)]** をクリックして、新しいコンピュータ上でアクセスするファイルに移動 ID を保存します。
- 6 **[Next (次へ)]** をクリックして、**[Transfer License (ライセンス移動)]** ダイアログボックスを旧コンピュータ上で開いておきます。次のダイアログボックスには後で戻ります。

新しいコンピュータでのターゲット ID の作成

次に移動 ID を新しいコンピュータにインポートし、ターゲット ID を作成してライセンスの新しいホストを識別します。

- 1 新しいコンピュータ上で、Windows の **[スタート]** メニューから **[IAR Systems License Manager] (IAR システムズ ライセンス マネージャ)** を選択します。(実行するときは管理権限のあることを確認してください)。
- 2 ライセンス マネージャのウィンドウで、**[License (ライセンス)]** > **[Transfer (移動)]** を選択します。

- 3 [Import a license to this PC from another PC (他の PC からこの PC へライセンスをインポート)] を選択します。

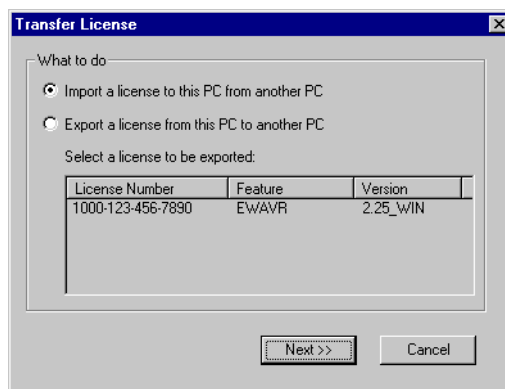


図 27: ライセンスのインポート

- 4 次のダイアログボックスで、48 ページの手順番号 4 で取得した移動 ID を入力します。[Read From File] (ファイルから読み取り) をクリックして、移動 ID を保存したファイルを指定します。

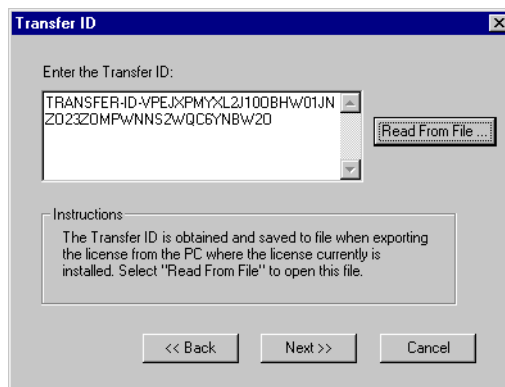


図 28: ファイルからの移動 ID の読み取り

- 5 次のダイアログボックスでは、旧コンピュータに必要となるターゲット ID が表示されます。

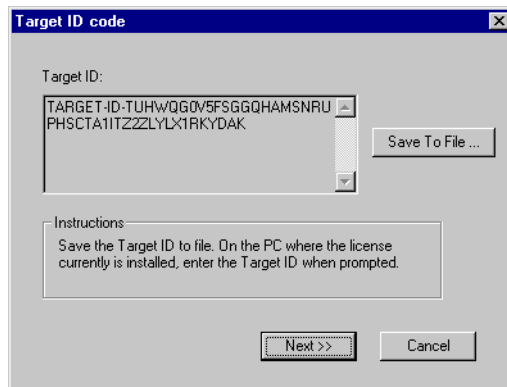


図 29: ターゲット ID の取得

- 6 [Save To File (ファイルに保存)] をクリックして、旧コンピュータ上でアクセスするファイルにターゲット ID を保存します。
- 7 [Next (次へ)] をクリックして、ライセンス移動ダイアログボックスを新コンピュータ上で開いておきます。次のダイアログボックスには後で戻ります。

旧コンピュータでのライセンス移動コードの作成

次に旧コンピュータにターゲット ID をインポートして、新しいコンピュータでライセンスを有効化する **ライセンス移動コード**を作成します。このプロセスの途中で、ライセンスは旧コンピュータ上で無効になります。

- 1 旧コンピュータで、上記で取得したターゲット ID を入力します。ダイアログボックスで、**[Read From File]**（ファイルから読み取り）をクリックして、ターゲット ID を保存したファイルを指定します。

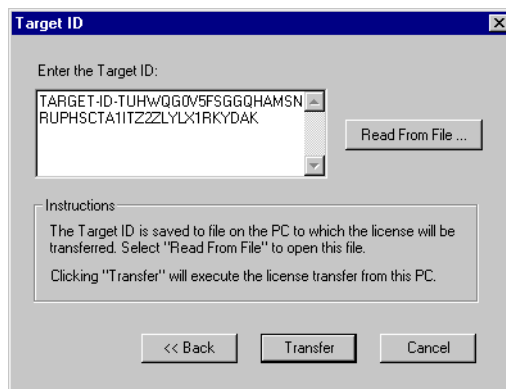


図 30: ファイルからのターゲット ID の読み取り

- 2 **[Transfer (転送)]** をクリックします。これでライセンスが無効になり、旧コンピュータ上では使用できなくなります。
- 3 次のダイアログボックスでは、新しいコンピュータに必要となるライセンス移動コードが表示されます。

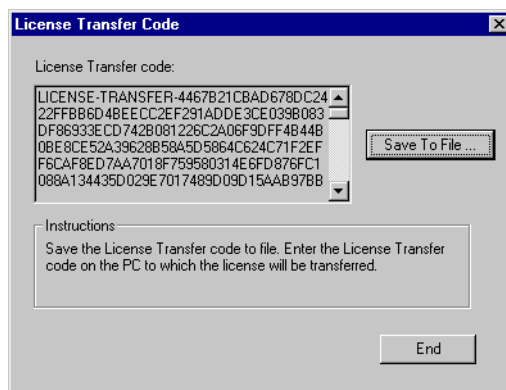


図 31: ライセンス移動コードの取得

- 4 **[Save To File (ファイルに保存)]** をクリックして、新しいコンピュータ上でアクセスするファイルにライセンス移動コードを保存します。



ワーニング: ライセンス移動コードをなくした場合、ライセンスを新コンピュータ上で有効化することができなくなります。つまり、ライセンスがどのコンピュータ上でも使用できなくなります。

- 5 旧コンピュータ上でライセンスの移動を完了するときは、**[End (終了)]** をクリックします。

新しいコンピュータでのライセンスの有効化

最後に、**ライセンス移動コード**を新しいコンピュータにインポートします。

- 1 新しいコンピュータで、上記で取得したライセンス移動コードを入力します。ダイアログボックスで、**[Read From File] (ファイルから読み取り)** をクリックして、移動コードを保存したファイルを指定します。

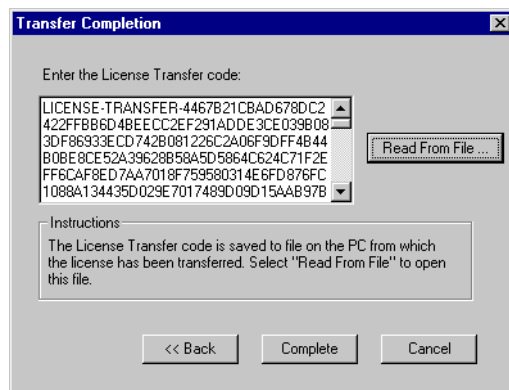


図 32: ファイルからのライセンス移動コードの読み取り

- 2 **[Complete (完了)]** をクリックして、新しいコンピュータ上でライセンスの移動を完了します。

新しいコンピュータ上でライセンスが有効になりました。

I

IAR Embedded Workbench

IAR 製品間でのライセンス サーバ ソフトウェアの共有	42
クライアントコンピュータへのインストール (ネットワークライセンス)	38
新バージョンと置換	12
IAR システムズ ライセンス マネージャ	23, 37
IAR システムズの Web サイト	13
IAR 技術サポート	13

L

lightbulb アイコン、本ガイドの	8
----------------------	---

P

PC 固定ライセンス

インストール	15
製品アップグレード	23
システム要件	10

Q

QuickStart キー	9
---------------	---

W

Web サイト、IAR システムズ	13
Web ブラウザ	
ネットワーク ライセンスの登録方法	35
モバイルまたは PC 固定ライセンスの登録	22

い

インストール

ネットワークライセンス	
クライアントコンピュータへの IAREmbeddedWorkbench	38

インストール	11
PC 固定ライセンス	15
製品アップグレード	24
ネットワーク ライセンス	31
その他の手順	41
ライセンス サーバ ソフトウェア	32
永久キー	37
製品アップグレード	43
モバイルライセンス	15
製品アップグレード	24
インストールディレクトリ、製品アップグレードの使用	12
インストールするコンポーネント	
クライアントコンピュータでの選択 (ネットワーク ライセンス)	41
モバイルまたは PC 固定ライセンスの選択	18

く

クイックレファレンスのブックレット	7
クライアントコンピュータ	
システム要件	10
ネットワーク ライセンスを持つ製品のアップグレード	43
クライアントコンピュータ	
IAREmbeddedWorkbench のインストール (ネットワークライセンス)	38

こ

このガイドで使用されている規則	8
コマンドプロンプトアイコン、本ガイド	8
コマンドラインオプション、表記規則	8
コンピュータスタイル、表記規則	8

し

システム管理者	7
システム要件	
クライアントコンピュータ	10

ネットワーク ライセンス.....	11
-------------------	----

す

スタンドアロン ライセンス	10
---------------------	----

そ

その他のインストール手順.....	41
ソフトウェア販売代理店.....	13

た

タイプ、ライセンス	10
-----------------	----

つ

ツールアイコン、本ガイド.....	8
-------------------	---

て

テクニカルノート	13
----------------	----

と

ドングル	
ネットワーク ライセンスの使用.....	29
モバイルライセンスの使用	10

ね

ネットワーク ライセンス	10
インストール	31
システム要件	11
その他のインストール手順	41
ドングルにロック	29
ユーザの追加	44
製品アップグレードのインストール	43

他のライセンス サーバ コンピュータへの移動	.45
ネットワーク管理者7

は

バックアップ コピー	12
バックアップ ファイル	25
パラメータ、表記規則	8
バージョン番号、本ガイド.....	2
ハードウェア ロック。ドングルを参照	

へ

ベンダ、ソフトウェア	13
------------------	----

も

モバイルライセンス	
インストール.....	15
コンピュータ間での移動	45
システム要件	10
製品アップグレードのインストール	23

ゆ

ユーザ数、変更	44
ユーザ、ネットワーク ライセンスへの追加	44

ら

ライセンス サーバ コンピュータ.....	10
システム要件	10
選択.....	32
ライセンス サーバ ソフトウェア	
アップグレード.....	43
インストール	32
ネットワーク要件	30
永久キーのインストール	37
複数の製品の使用	42

ライセンス サーバのネットワーク要件	30
ライセンス マネージャ	23, 37
ライセンスのタイプ	10
ライセンスの移動	11
ネットワーク	45
モバイル:.....	45
一時的.....	45
永久 (PC 固定)	46
概要.....	11
ライセンスの有効化	
ネットワーク	33
モバイルまたは PC にロック	19
ライセンス有効化プログラム.....	20, 33

り

リリースノート	13
---------------	----

数字

2 つのバージョンを並行して	11
----------------------	----